

# 特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化 補助額一覧【多摩】

～～～特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化には区市町村の補助制度をご活用ください～～～

都内区市町村では、特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化に関する補助制度を設けています。

本一覧では、特定緊急輸送道路沿道分譲マンションの耐震改修工事を行う場合の補助額を一覧でまとめています。

耐震化を検討される際の参考としてご覧ください。

一覧の補助額は次のケースを想定して算出しています。

- ・分譲マンションの耐震改修工事（建替えや除却は含まれません）
- ・ $0.3 < I_s \text{値} < 0.6$ \*
- ・加算を考慮しない基本的なケース
- ・免震工法等の特殊工法ではないケース

令和8年4月1日現在

自治体名	パターン① 床面積：1,000㎡ (A)想定事業費：51,700,000円 (51,700円/㎡×1,000㎡)		パターン② 床面積：3,000㎡ (A)想定事業費：155,100,000円 (51,700円/㎡×3,000㎡)		パターン③ 床面積：5,000㎡ (A)想定事業費：258,500,000円 (51,700円/㎡×5,000㎡)	
	(B)補助額（円）	(B/A)補助率	(B)補助額（円）	(B/A)補助率	(B)補助額（円）	(B/A)補助率
八王子市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
立川市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
武蔵野市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
三鷹市	42,666,000	82%	128,000,000	82%	213,333,000	82%
青梅市	37,913,333	73%	113,740,000	73%	189,566,666	73%
府中市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
昭島市	16,766,000	32%	50,300,000	32%	83,833,000	32%
調布市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
町田市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
小金井市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
小平市	45,180,000	87%	135,540,000	87%	225,900,000	87%
日野市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
東村山市	18,956,000	36%	56,870,000	36%	94,783,000	36%
国分寺市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
国立市	45,180,000	87%	135,540,000	87%	225,900,000	87%
福生市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
狛江市	43,083,000	83%	129,250,000	83%	215,416,000	83%
東大和市	対象建築物なし					
清瀬市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
東久留米市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
武蔵村山市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
多摩市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
稲城市	対象建築物なし					
羽村市		0%		0%		0%
あきる野市	17,233,000	33%	51,700,000	33%	86,166,000	33%
西東京市	46,530,000	90%	139,590,000	90%	232,650,000	90%
瑞穂町	18,956,000	36%	56,870,000	36%	94,783,000	36%
日の出町	対象建築物なし					
檜原村	41,916,000	81%	125,750,000	81%	209,583,000	81%
奥多摩町	43,083,000	83%	129,250,000	83%	215,416,000	83%

※地震に対する強さが十分ではなく、大地震に備えて耐震改修が望まれる状態